

令和6年度 優秀教員・優秀団体奨励について

優れた教育活動によって、学校の教育活動の充実や広く台東区の教育の振興発展への貢献が認められる教員・団体を表彰しました。

台東区教育委員会では、卓越した指導力で模範となる保育・授業又は教育活動を実践している教員、台東区の教育向上に貢献した団体に表彰を行っています。令和6年度は、優秀教員として9名、優秀団体として2団体を表彰しました。先生方の意欲を喚起することで、活力ある学校教育の実現に努めています。

優秀教員	大正幼稚園	小林 万理恵	主任教諭	園内研究の推進
	石浜橋場こども園	須田 あかね	主任教諭	園運営への貢献
	平成小学校	長 嶺 直 美	主任教諭	日本語指導の推進
	根岸小学校	金 森 智 美	主任教諭	音楽教育等の推進
	東泉小学校	新井 さちえ	主任教諭	特別支援教育の推進
	金曾木小学校	石田 みゆき	主任教諭	学校図書館教育の推進
	蔵前小学校	田 中 遊	主幹教諭	若手教育の育成
	松葉小学校	関 和 也	主幹教諭	地域との連携
	御徒町台東中学校	築 田 弘 子	主任教諭	英語科教育等の推進
優秀団体	台東区立保育園・石浜橋場こども園共同プロジェクトチーム (各園の保育の質向上に向けた研究推進及び研究大会における成果発表)			
	忍岡小学校 (地域の人的・物的資源の有効活用及び働き方改革の推進)			

お問合せ：指導課指導主事室 TEL.5246-1453

青山 拓朗 選手 東京2025デフリンピック 陸上競技日本代表選手内定

石浜小学校、柏葉中学校出身の青山拓朗選手は、第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025デフリンピック陸上競技(マラソンと10000メートルの2種目)の日本代表選手に内定されました。

東京2025デフリンピックとは

デフリンピックは、「きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック」です。

今年11月に東京都で開催されるデフリンピックは、日本では初めての開催となり、また、1924年にフランスのパリで第1回デフリンピックが開催されてから100周年の節目となる大会です。



リレートーク

まなびの原風景

台東区教育委員会委員 川崎 修一



子どもたちにとっての校舎は、学びの場であると同時に、心と身体を育み、「原風景」となる大切な空間です。教室や廊下、校庭の風景は、日々の生活の中で無意識に子どもたちの感性や行動に影響を与えます。自然光が差し込む教室や、木の温もりを感じる床、緑豊かな校庭とのつながりなど、建築の工夫は、安心感を与えると同時に、創造性、自立心を育てる大きな力となります。

近年、学びの在り方は大きく変化し、協働による学習や、個別最適な学び、多様な活動に対応できる柔軟な空間づくりなどが求められます。これからの校舎は、単なる教育施設ではなく、子どもたち一人ひとりの個性や発達に寄り添う“育ちの場”となるべきです。また、地域とのつながりや持続可能性、バリアフリーといった視点も欠かせません。

これらの実現には、教師と、行政、地域、建築家、そして子ども自身がみんなで協働し、対話を重ねながら校舎のあり方を考えることが大切です。特に先生方は、日々子どもたちと接する立場から、教育現場の課題を計画に反映させる役割を担っています。今、私たち大人には、未来を担う子どもたちのために、新しい時代の学びの空間を築いていく姿勢が求められています。それは私たち大人の大きな責任でもあります。